

第32回メーデーの意義

金剪、新産別、自立労働とそれぞれ
の組合のスローガンを持ちよつ
てゆずらず、妥協の醜態としてサ
ブ・スローガンをつくりあげたの
にくらべて大きな前進だ。

―をのびてゐる。世界の労働者はこ
ゝろをなでる。

明るく
楽しい

メイデーへ

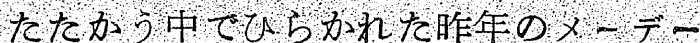
大牟田（笹林）荒尾（二小）で

大牟田(笹林)荒尾(一小)で

大牟田地区統一メーデーは笹林公園を会場として午前九時半集合、十時に開会する。

メーデー実行委員会では、明かるくたのしいメーデー」という今年

のメーデーの意識を生かすために各組合に仮装その他に創意工夫を呼びかけているし、ハチマキなしの服装は男女ともできるだけ白シヤツで統一しようとする。



に軌道に乗り、地球を一周して同
日午前十時五十五分（日本時間午
後四時五十五分）ソ連領内の予定
地点に無事帰着した。）

初の宇宙飛行者及び連年最左ア
レクセイ・ユーリ・ガガーリン（
二七才）である。人間衛星船成功
の報はたちまち全世界を興奮の渦
に巻きこみ、

全世界の政府、諸国民、すべての
進歩的な人びととあててのアピー
ルを發表した。アピールは「宇宙
空間への人間の飛行の端緒を開い
た」この偉業は「自然の力に對す
る人間のかつてない勝利であり、
科学技術の最も偉大な達成である
こと」をたたえようと、「人類

ソ連 人工衛星船の偉業

だが蟹腹の渦の中で俾張を露ぼすにがにがしく思つてゐる連中もいくらになる。日本の反響の中にとくにその傾向があるようだ。

「われわれはこれを共産主義の勝利とはいひえない。アメリカでも人間打ち上げの準備は十分でてい

の根性は麥わりませうからね」(評論家福田恒存氏)「私は大げさには考えたくない」(京大教授田中美知太郎氏)「まったく意味がない。機械でちやんと精密にやれるのを、よけいな金をかけてわきわき人間衛星を使うことはないだ

また朝日新聞はその社説で「どち
らの体制が善であるかといつた點
に弱々しい響きしかもつてゐない
人類の幸福に役立
てるとアビール

「下の全面的完全重縮を實現させるために全力をつくそう」と。

予定されている大会順序は開会（のど囀り）（五分）、誓詞任命、実行委員長挨拶（五分）、メッセージ（三分）、労働歌合唱（世界をなげ花の輪に）（五分）、贈答祝電披露（三十分）、スローガン

ところが、二十九日は昼夜二回、三十日は午後五時からの夜の部だけ行なう。

荒尾地区統一メーデーは荒尾第一小学校校庭の会場で、午前十時からひろく。

このあと三ヶ行進にうつるが、デモを徒然隊と機動隊の二つに分けるとなつてデモに異彩を放つこととなる。

○後援 大牟田市長、大牟田カヌ
ラ店

探検（二分）、地方自治を守る決
闘（五分）、大会宣言（五分）、
デモ行進要領説明（二分）、閉会
の辞（三分）、準備会囑（開れ
た五月）（五分）の約一時間十分
このあと八列縦隊でデモにうつる
が、コースは哲林公園→郵便局前
→海浜警署→市役所→五月館→貝

荒尾は機動隊デモも
 精地評ではまず「塵家慰安のヲ」
 を二十九日午後七時から平井小学
 校でひらき、コーラス、踊り(三
 池主理会、自募)、楽団、映画「
 武器なき闘闘」で塵家を慰安し、
 ていけいをつかめ合う。

まず労働歌合唱「唄れた五月」(三分)にはじまり、開会の評(三分)、職長団提出および挨拶(五分)、実行委員長挨拶(五分)、メッセージ・祝電披露(三十分)意見発表(十五分)、スローガン採択(三分)、大会宣言(三分)

て一隊をオートバイ隊、他の一隊
を乗面、一紡トラック隊、自転車
なっている。

奮つて応募を！

メーデー写真コンクール
と短歌、俳句、川柳作品

○題材　　メーデーにちなむ一切の
作品
○種目　　第一種　キヤビネ型
 第二種　六ツ切以上
○応募資格　メーデーに参加する
各実行団体の組合員家族
○締切　　五月十日午後五時まで必

新町解散の順となつてゐる。
 また、メーデー前夜祭は四月二十
 九、三十日の両日、市民会館でお
 催はす。

力のない第二組合
 第二組合は、その運動方針の真

差別をきつむことはできないといふ。意味をつかみよる必要があつた。
 つており、生産性向上運動に基づいて、前夜祭は三十日午後五時
 から荒尾日活映画館でおこなひ、
 コーラス、踊り、映画など五部に
 わかれる多彩なプログラムである。
 三分にわたつて行なわれる。
 「民族独立行跡歌」(三分)、開
 会の辞(二分)の順序で約一時間
 議長岡田健任(二分)、労働組合臨
 謝長岡田健任(二分)、労働組合臨

中華全国総工会から

「メーデー写真コンクール」と「メーデー短歌、俳句、川柳会」をつきの要領で募集してゐる。奮つて応募して下さい。

【写真コンクール】

主催 大牟田地区統一メーデー

会の場などで書き、みんなでその成果をこれからのたなかひに生かこえてながらいたなかひをつつひ、

○送先 各組合教宣部を通じて大地
評苑
○展示 五月中旬
なお作品には所属団体名と氏名を
明記して下さい。
【メーデー短歌、俳句、川柳会】
○題 いずれもメーデーにちな

命を失ふのなやむひつゝさるゝ」
「……………三浦におけの生體に見合
う正當な代価を要求するては
當然であり、そのことが企業発
展にも通ずる道であると思は
れる。この備忘にたして、
われわれは正しい生産性向上運
動と並つての賃金改善活動上へ

おくられた紅旗
三月にわたつて中国、ソ連・
チエコ・東ドイツをまわり長い旅
をつづけた永田教育部長・中斐蔵
長・岡嶋主婦会会長「三池闘争」

さねはならないが、東ドイツの仲間からの十萬マルク（約七〇万円）のカンパなど、たくさんのすばらしいおみやげのなかには、中華全國總工會から三池勇組におくられた「紅旗」がある。

國の二に五倍ほど

革命に勝利したのであるから、三池の労働者の苦しさは非常によくわかり、いまでも支援をしてきたが、今後とも全面的に支援する。そうすることが中国労働者、人民の任務である。どんなに苦しくて、正しいたたかいをつづけるなら、労働者は必ず勝利する。

○締切
五月十日午後四時まで必
以內

○送先
有明町四八大牟田地畔宛

○當品
祭会を記念して入瀨者に
知事賀、西日本新聞社賀



中うかたた

団体のまづいて賃金交渉をしてし
 要求し実現に努力
 ところ、炭労の賃金闘争は十
 九日から突入した無期限ストによる
 のあつせんによつて妥結した。
 そして、第二組合もこのあつせ

たかうことを放棄した組織の現実
をきくことができた。このこ

ができたわけであり、そこに、た
国際交流オルグ団」は、大きな成
果をあげ、すばらしいみやげをた
くさんもって二十二日午前に帰組

たね

(12)

おくられた／＼紅旗
「は、労働者の栄
誉をたえざる最高
のしるしであり、
さき／＼連の労働者におくられた
ものについで二本目だ」とういふ重
なものである。

x x x

この栄誉ある／＼紅旗／＼をたく／＼

著者 短歌 岩本素二 師外故名
 席、今後はこれを常態的に開催す
 ることになっている。主催メーデ
 ー実行委員会、後援日本新聞社
 第一回会合（入選者決定、批評）
 日時 五月十二日午後五時
 場所 大地群（作品提出者全員
 出席のこと）

人案によつて労務と全く同じ条件で要結した。

ここでは、第二組合員連の差別はなかつたし、会社も賃金協定で

とから、みんなが団結すること、
たなかうこと、そのことによつて
のみ労働者の生活・労働条件の向
上が達成される。ということの眞の
通じて、また職場や地域での諸集

× × ×
機関紙を
しした。

中国の労働者人民は三池闘争を
直接みずからたたかいたとして理
解し強い関心をもっており、「わ
しにこたえよう。」
かかげ、みんなの力でそのほけを

川柳 白谷水煙、平野破
筥、中村五酔
俳句 未定

(參加者には全讀記念品進呈)